

例会報告 Rotary



2022-2023年度
RIテーマ

第2685回例会
令和4年11月11日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行高山支店 4F
- 会長 垣内 秀文
- 幹事 大村 貴之
- 会報委員長 中島 一成

イマジン
ロータリー

お祝い・
地区大会等報告

<会長の時間>

11月4日、「2022 ユーキャン新語・流行語大賞」にノミネートされた30語が発表されました。その年に発生したさまざまな「ことば」の中で、軽妙に世相を衝いた表現とニュアンスをもって、広く大衆の目・口・耳をにぎわせた新語・流行語を選出するものです。



1984年の創始以来、その年の「現代用語の基礎知識」に収録された用語をベースに選出し、毎年12月初めにトップテン、年間大賞語を表彰しています。選考委員会なるものが有り委員は、姜尚中（東京大学名誉教授）、辛酸なめ子（漫画家・コラムニスト）、俵万智（歌人）、室井滋（女優・エッセイスト）、やくみつる（漫画家）、大塚陽子（『現代用語の基礎知識』編集長）で選出しているので、納得の言葉も有れば、人によっては聞いたことない、ピンと来ないといった言葉も多々あります。きっと『新語・流行語』というだけに流行語なら比較的多くの人が知っているけど、新語はあくまでも新しい言葉なので流行しているとは限らず、知らない人が多くいてももしかないですよ、です。ですので決して知らなくても時代に取残されているという訳ではありませんので皆さんご心配なさらないように。

流行語で短い文章を作ってみました。コロナ禍3年目に突入した2022年、「オミクロン株」の流行で感染者数が爆発的に増えました、着けていることが当たり前になっているマスクは今や下着のような存在で「顔パンツを脱ぐわけにはいかない」と依存症になる人もいるとかいいとか。

オミクロン株は重症化リスクが比較的 low、経済・社会活動は徐々に before コロナに戻りつつあります。街に出て「ガチ中華」を楽しむ人も増えています。昨年までは無観客だったスポーツやイベントも観客が入るようになりました。史上初5打席連続本塁打、史上最年少3冠王の「村神様」の貢献で、ヤクルトスワローズは2年連続のリーグ優勝を果たしました。一方メジャーリーグでは2021年の大賞となった「リアル二刀流」「ショータイム」に続き、今年も「大谷ルール」がノミネートされ、大谷翔平選手から目が離せませんでした。また10月には為替相場が32年ぶりに1ドル=150円の安値を更新、「悪い円安」が私たちの暮らしに暗い影を落とすつつあります。そんな時代だからこそ、「ヤクルト1000」を飲んでストレスを緩和して、じっくり眠りたいと思いますが品切れで手に入らないといったところでしょうか？ トップ10、年間大賞は12月1日に発表されますが、今言った中にノミネート30語のうち7語が含まれています、皆さんもう大体お分かりですね。

① オミクロン株 … 新型コロナウイルスを引き起こすウイルスの変異株。2021年11月に南アフリカで見つかったのがオミクロン株で第6波となった。ウイルスがヒトの細胞に侵入するために必要な表面にあるスパイクたんぱく質の変異が約30カ所あり、感染力が高まったが従来の株に比べて肺で増えにくい傾向があり軽症で済むとされた。

② 顔パンツ … コロナ対策でのマスク着用について政府による指針が提示されるも、定着はしていない。「マスクはもはや下着のよ

うな存在で、着用しないと恥ずかしい」という意見も登場、顔パンツと一部で呼ばれ話題に。

③ ガチ中華 「街中華」の人気は高まるばかり。そんな中、池袋かいわいなどでガチな中国人向け中華料理店が人気になった。コロナ禍で旅行や遠出もできず外食の機会も減っていたこの数年だが、そろそろ外に出て本場の味を楽しみたいという人が増えてきたようです。

④ 村神様 … 東京ヤクルトスワローズの村上宗隆が7月に史上初の5打席連続本塁打を達成し、日本記録を更新。10月のシーズン最終戦では56号本塁打を打ち、歴代単独2位を記録。22歳での50本到達は史上最年少を更新。チームの勝利への貢献度が高い打率に対してSNSで「村神様」とよばれるようになり、その後幅広くニュースでも使われるようになりました。

⑤ 大谷ルール … LA・エンゼルスの大谷翔平は投打二刀流で活躍中。投手として打順に入った場合、降板した際にはどこかの守備につかないと打席に立てないルールがあったが、2022年にルールが変更された。守備につかずとも指名打者として出場を続けられる。大谷の活躍を想定して作られた規則で俗称として「大谷ルール」と呼ばれる。

⑥ 悪い円安 … 2022年の日本経済を襲う物価上昇。賃金が上がらない中で物価上昇により国民生活が激しく圧迫されている。円相場は1ドル=145円台まで下がり、1998年以来およそ24年ぶりの円安。円安基調はまだ続く可能性がある。世界的なインフレ、コロナ禍、ウクライナ侵攻、急激な円安を背景に、食料品、日用品、電気、ガスなどあらゆる分野で値上げも相次いでいます。

⑦ ヤクルト1000 … ヤクルトが販売する乳酸菌シロタ株入りの宅配飲料ヤクルト1000と、その店頭向け商品であるY1000が販売直後から品薄を引き起こすほどの人気商品になった。2021年末ごろから「睡眠の質がよくなった」などの口コミがみられ人気に拍車をかけた。他社製の乳酸菌飲料まで売れる現象もおこった。不安定でストレスフルな時代に、ストレス緩和、睡眠の質向上といった癒しを求めるものに目が向けられたようです。

⑧ インティマシー・コーディネーター … 2017年にアメリカで広まった#MeToo運動以降、過去の性暴力の告発が映画やドラマ業界で相次いできました。時には、撮影や映画作りの過程でハラスメントが起きることもあります。今、性的なシーン撮影に、俳優、制作スタッフが安心して臨める環境を作る専門家「インティマシー・コーディネーター」の起用が広まりはじめています。

⑨ オールド・ボーイズ・ネットワーク (OBN) … 男性同士の独特の文化や目には見えない約束事、人間関係のことを言います。その閉鎖性から米国などでも女性の活躍を阻む要因とされてきています。OBNのような同調的な組織は、男性同士の結びつきが強いため、女性が入りにくさを感じるジェンダーの壁をつくってきています。

⑩ 知らんけど … なにか聞かれた際などに「よう知らんけど」と前置きした上で、話の内容の正確性について責任が持たないときに使われる言葉で最近では話の最後に「知らんけど」という「何処でこの〇〇さん最近高級車買って羽振り良いな、なんか宝くじ当たったらしいぞ、知らんけど」と使います。

例会報告

結局個人的には「インボイス制度」が大賞になるのでは思っていますが、フリーランスや個人事業主にとっては耳の痛い制度であると言われており、今から色々対策する必要があるため嫌でも聞いた言葉です。また戦争が始まり私としては覚えてたの首都キエフが一夜でウクライナ語読みの「キーク」と一斉に変更され読み方に何故か違和感を覚えました。他にも「ハリコフ→ハリキウ」「オデッサ→オデーサ」とロシア排除の動きが現在も続いています。さて12月1日発表の結果はどうなるでしょうか。

久遠の平和を目指す国際ロータリー理事会は、即座の停戦とウクライナからのロシア軍撤退を求め最近の国連総会決議を支持していますが、もっと積極的に平和構築に取り組むことが必要だと思います。

最後にノミネートで一番心に残っている言葉は「青春って、すごく密なので」夏の甲子園で東北勢初の優勝を飾った仙台育英高校の須江航（すえわたる）監督が放った言葉で、青春時代をコロナによってことごとく、潰された世代を見てきた監督だけに、言葉の重みを感じました。そしてそれは多くの人の共感を呼び、コロナ禍での高校生活を強いられた世代への心の籠った魂のエールだったと思います。すべての子どもたちが、「どうせ自分は」といった被害者意識やあきらめを持つことなく、生き生きと自分らしく生きられるような社会となっていくよう、それを側面支援していくのがロータリーの役割ではないか、そんなことを考えた2週間でした。

<幹事報告>

◎ガバナーより

・2025-2026 年度ガバナー（ガバナーノミニール・デジグネット）候補の推薦について

推薦締切日 2023年1月20日
提出先 地区ガバナー事務所「地区指名委員会」
委員長 田山 雅敏、委員 木村 静之、
辻 正敏、剣田 廣喜、浦田 幸一

◎RI理事より

・メルボルン国際大会日本人親善朝食会開催ご案内
日時 2023年5月28日（日） 7:30~9:00 ジ
会場 ZINC AT FEDERATION SQUARE
会費 9,000円 先着500名受付 申込締切 3月31日

◎RI日本事務局より

・2022年手続要覧日本語版 掲載予定時期について
MY ROTARY 組織規程ページに11月中

◎高山市スポーツ少年団より

・令和4年度高山市スポーツ少年団大会 ご臨席のお願い
日時 12月4日（日） 12:40より
会場 飛騨世界生活文化センターコンベンションホール

◎高山市市民憲章推進協議会より

・高山市男女共同参画・文化講演会の開催について（ご案内）
日程 11月28日（月）18:30~フラワーコンクール表彰式
19:00~20:30 文化講演会
会場 高山市民文化会館小ホール

◎高山市青少年市民会議より

・「第39回家族スナップ写真展」「第31回家庭の日図画展」の開催にかかる出役について（依頼）
日程 12月1日（木）~4日（日）
会場 高山市民文化会館2-5会議室、2-6展示室 等

<例会変更>

可児 … 12月1日（木）は、年次総会のため、
おりべ亭に 例会場変更
12月22日（木）は、クリスマス例会のため、
グリーンキャメロットに例会場変更

<受贈誌>

高山中央RC（会報）、台北市松年福祉會（玉蘭荘だより）、（一財）比国育英会バギオ基金（バギオだより VOL.93 および第44回バギオ訪問交流の旅募集要項）

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
28名	-	28名	36名	77.78%

<本日のプログラム>

お祝い

◎会員誕生日

中島 一成 11. 3

（当日欠席）田中 晶洋 11. 6



◎配偶者誕生日（当日ご自宅に花束をお届け）

折茂 謙一	佑子	さん	11. 3
岡田 贊三	芳子	さん	11. 6
田近 毅	薫	さん	11. 1
伊藤 松寿	早苗	さん	11. 20
阪下 六代	恵子	さん	11. 14
鴻野 幸泰	尚美	さん	11. 28

◎結婚記念日（一週間前にご自宅へグリーンホテル商品券を郵送）

平 義孝	S 35.	11. 3
田中 武	S 45.	11. 18
米澤 久二	S 57.	11. 20
垣内 秀文	S 60.	11. 4
下屋 勝比古	H 3.	11. 4
向井 公規	H 17.	11. 6
榎坂 純一	H 23.	11. 13
中島 一成	H 2.	11. 11

◎出席表彰、在籍周年記念表彰

なし

◎3ヶ月表彰

井口 大輔、伊藤 松寿、大村 貴之、鴻野 幸泰、
堺 和信、塚本 直人

地区大会報告

下屋 勝比古

地区大会には、40人乗りの大型バスに6名が乗り込み出発しました。なんと優雅な地区大会への道のりだったこと。

昼食後、到着したのは会場の「長良川国際会議場」。3年ぶりの地区大会なので大変多くのロータリアンが集結し久々の熱気に包まれたオープニングに、皆さん感動していました。スタートのセレモニーが始まりました。高橋ガバナーの記念公演に始まり、今年度のRI会長の「イマジン ロータリー」今年ロータリアンが学ぶべき今年度のテーマです。基調講演は、2020-2021年の地区研修リーダーの鈴木一作さんによる「what is ROTARY」のテーマでした。



例会報告

研修リーダーの話される内容はよくわかりましたが、特にロータリアンの活動は4つ。1、クラブ会員としての務め。2、職業上の務め、3、業界代表としての務め、そして4、地域住民としての務めが大事であると。この証が「ロータリーバッジ」でありこれらの務めを果たすことが真のロータリアンであると。

皆さんはそれぞれがクラブに対して会員としての務めがあり、クラブは会員に対して責任を負っています。我々は、毎週金曜日にここ例会会場に足を運びクラブに与えられた仕事をするのが責務であります。クラブは、そんな皆様が「今日来てよかったー」と思ってもらえるプログラムを立てることが重要だといわれました。確かに普段聞けない皆様の話を聞くことは、自分にとってとても有益であるとともに、与えられた仕事を果たすことが、皆さんに信頼され相手にしてもらえらると思えます。

ほかにロータリークラブの重要な考えには「親睦」があります。親睦というと単に宴会や飲み会だと思いがちですが、目的や理念が同じもの同士の間にのみ得られる仲間意識が、ここでいうFELL OWSHIPだということのようです。キリスト教には「愛は寛容」という言葉がありますが、単にお互いの欠点を我慢しあうだけではなく、相手を受け入れお互いの価値を尊重していくような意味にとらえられました。

ロータリーでの学びについては、「親睦の中で学びを深め、学びを通じて親睦を深める」ことがロータリーでの学びであると。お互い我慢や寛容な心で例会を務め、実践していくことが学びそのものであると。つまりは、「今日も例会に来てよかった。」と思える価値ある例会運営を次年度実践できるよう準備します。

細瀬ガバナーとの懇親会には、10名の皆様にご参加いただき例会では聞けなかったオリンピックでのお話やガバナーとしての喜びや楽しみをたくさん聞くことができました。お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。切れぐれも皆さんへ感謝のお言葉を残されました。また、平さんの息子さんに参加され会員との交流を楽しまれました。

門前 庄次郎

地区大会に行って来ました。行きも帰りも人は変われども人数は変わらず。と言うことで大型バスに6人と言うゆつたり、贅沢に行ってきました。と言っても一人で何席も使える訳でもありませんし、余り離れていても話が通らないので、やはり固まって座りますので、この広さは勿体ないなと感じます。大きなバスで、沢山の人が参加して、ワイワイ・ガヤガヤと楽しく行ってくるのが良いな感じます。来年は沢山のメンバーで、盛り上がって行きましょう。

もう3週間前になりますので、内容の方はかなり薄れつつありますが、3年振りの人が会する大会と言うことで、盛り上がって良かったと思います。

講演も先のIMの武田邦彦さんみたいにお笑いはありませんでしたが、皆さん良いお話をされました。

1日目の基調講演はもとR I研修リーダーの鈴木一作さんが「What, ロータリー」と題して、ロータリーそしてロータリアンの在り方を話されました。

2日目の記念講演は地域社会の在り方を研究されている枝廣淳子さんが「地域経済とレジリエンス(しなやかな強さ)」と題して地域経済や社会の在り方、また幸福度、レジリエンスを高める為にはどうすれば良いのか。について話されました。

この話はロータリアンというよりは、地区自治体の関係者などが、聞かれると良いなと思いました。



そしてR I会長代理の安間みち子さん(浜松ハーモニーロータリークラブ所属)が、『エンジョイ ロータリー』と題され、ロータリーの力と人と人の繋がりをイメージしましょう。そんな語り掛けから始まりました。ステージを歩きながら話される方で、そう言う形で講演される方は、久しぶりに拝見しました。

現在、ポリオは ナイジェリア・アフガニスタンの二か国 21 名までになりました。また米山奨学生は今年度 898 名、第 2630 地区では 21 人を迎えており、繋がりの中で大きな力となっている。またロータリーの公共のイメージの向上にも大いに貢献している。そんな中で世界的に会員は微増ですが、増えているのは、アフリカや東アジアでいわゆる発展途上国で、日本も含め先進国は減りつつあります。先進国ではなぜ会員が減りつつあるのか。ロータリアンになる意義は何なのか。今こそ考えて行かなければならない。人と人の繋がりや、個人では出来ないロータリーの力を感じられるよう、ロータリーは変化をしていかなければいけない。そう話されました。

その中で10月号の『ロータリーの友』の記事「ロータリーの将来について」の投稿文をあげられました。佐世保の福田金治さんが書いておられ、『ロータリーでの経験は人生道場だと思ってる。以前は、ロータリアンの交流や活動の参加また研修会での勉強など、このような活動を通じて人間として成長してきた。現在の研修会やセミナーは、「財団への寄付の増額、会員増強」と組織の強化対策に、ほとんど使われている。会員がどうしたら人間として成長出来るか、そんな研修会にして行かなければならない。誕生した原点に戻り、職業を通じて、周りの人に良い影響を与えるそんな活動に力を注ぐべきである。』と、書かれて居ます。

そして安間さんは末永く続く好ましい変化をもたらすため、ロータリーが貢献出来る世界を「イマジン」して行きましょう。と結ばれました。

紀尾井町RC訪問報告

鴻野 幸泰 11月9日、よみうりゴルフ倶楽部にて東京紀尾井町ロータリークラブのゴルフ同好会の方々6名と我々クラブゴルフ同好会田中武会長と内田幸洋さん鴻野と3人で親睦ゴルフ会をおこなう事ができました。当日は、最初



に紀尾井町クラブの方々へ高山西クラブのメンバーより自己紹介をさせていただきました。いよいよ9時30分スタートです1組目は、紀尾井町クラブゴルフ同好会会長の宗田さん現クラブ会長の谷井さん高山西クラブはゴルフ同好会会長田中武さんと内田幸洋さん2組目は、現幹事の前原さん直前幹事の茨田さんそして女性会員の佐々木さんそしてわたし鴻野がスタートしました。3組目は、紀尾井町クラブ女性会員の久保田さんと我々のクラブ会員の向井さん奥様と友人の方3人でスタートしました。



例会報告

当日は、天気も良く暖かく絶好のゴルフ陽よりで名門ゴルフコースを堪能しました。また、紀尾井町クラブの方とかなり内容の濃い親睦ゴルフができました。プレー終了後は、コンペルームにて懇談会をおこないそこで、田中武同好会会長から紀尾井町クラブ同好会の皆様方に来年はぜひ高山へお越しいただき親睦ゴルフ会をおこないましょうとごあいさつされました。来年紀尾井町クラブの方がおみえの際はたくさんの方のみなさんの参加をよろしくお願ひ致します。



<ニコニコボックス>

●垣内 秀文さん、大村 貴之さん

・昨日は、紀尾井町RCに7名でメイクアップしてきました。とても活気あるクラブで、皆さんが例会をとっても楽しんで見えました。前日のゴルフ交流をされた内田さん、田中武さん、鴻野さん、当日現地で合流した下屋さん、堀さん、またこの機会を作って頂いた向井さんありがとうございました。

・先月の地区大会報告を門前さん、下屋さんよろしくお願ひします。

●下屋 勝比古さん

昨日は紀尾井町ロータリークラブに高山から7名で参加してきました。田舎のネズミは大きなホテルで迷うばかりで例会場まで汗だくでした。やっぱり田舎はいいな～って感想はどうなんでしょうか。米山奨学委員会委員、熊崎元康様のご来訪を歓迎します。

●内田 幸洋さん

中島さん、新宿京王プラザホテルのプレミアムルーム一泊30万円の部屋を手配頂きありがとうございました。月3万円の10回払いで支払うつもりでしたが、後の9回はサービスして頂きました。また鴻野さんにも車の運転やら大変お世話になりました。ありがとうございました。

●下屋 勝比古さん、塚本 直人さん

次年度当クラブの役員を発表させていただきました。皆様快くお引き受け下さり私も身の引き締まる思いです。宜しくお願ひします。

●田近 毅さん

11月10日、全国学校保健大会において学校保健・学校安全功労者として令和4年度文部科学大臣表彰を受賞いたしました。

●挾土 貞吉さん

去る3日文化の日、岐阜県歯科医師会会長の「80・20」、28本虫歯なし表彰を受けてきましたのでニコニコしています。

●折茂 謙一さん

11月3日、妻の誕生日に美しい花をいただき有難うございました。

●塚本 直人さん

11月5日、R I 2630 地区財団研修に参加してきました。次年度は下屋会長エレクトとともに西クラブとして素晴らしい事業が出来る事を楽しみにしています。もう一つ長女が無事に20才になりました。あつという間でした。多くの方々に感謝いたします。ありがとうございます。

●伊藤 松寿さん、斎藤 章さん、田中 武さん、米澤 久二さん、門前 庄次郎さん、鴻野 幸泰さん、杉山 和宏さん、松田 康弘さん、中島 一成さん

為替ドル円相場が不安定で、約32年振りの水準まで円安が進んでおります。今年の年初相場から約30円も円安となっています。輸入物価が上昇し様々なものが値上がりするなど弊害がある一方、観光業にとってはインバウンド増加に追い風となります。コロナ第8波も襲来しておりますが、年末年始の高山市内が益々活性化することを願ひます、

